

WAKUの内弁当

vol. 5

会報誌『WAKUの内弁当』第5号
発行：認定NPO法人キーパーソン21
※「WAKUの内弁当」は、一人ひとり違う「わくわくエンジン®」が集まって、楽しく、元気に活性化していく社会をイメージしています。

2020年までにわくわくエンジンが当たり前の社会を目指します！

4月26日に湯浅誠さんのyahoo記事に掲載していただき80万PVとなり、6月の定期総会では「わくわくエンジンが当たり前の社会をつくろう！」と会員の皆様とともに決意を固めて以来、その気持ちが通じたかのように、全国からのお問い合わせの嵐が止む事なく、9月になった今も吹き荒れております。これまでやって来たことが間違いではなかったと確信させてもらえる嬉しい悲鳴の連続の日々となっております。

全国各地においては、活動をしたいという各地域の支部長の思いに、近隣の会員が集まり、現在、北海道、新潟、埼玉/栃木/群馬/茨城の北関東、東京、静岡、関西の活動の基盤がどんどんと整えられていき、活動が進んできています。

また、経済的困難など生きづらさを抱える子どもたちへの支援活動をしているNPOや、児童生徒の意欲醸成としての大人や先生の関わり方を学びたいとおっしゃってくださる塾やサッカー教室、親子向けなどの活動をされているNPOやPTA、大学生への応援活動の関西での展開、地方活性をしたい行政とのコラボレーションなど、私たちの「わくわくエンジン」の考え方やノウハウが、年齢やテーマを越えて多岐にわたる社会の課題の解決につながるものとして求めてくださる方が全国におられることを改めて実感しています。

2020年までに、一人でも多くの子どもたちが、未来の自分に希望をもって自ら考え、選択し、行動していく自信を持つことができるように、とどまる事なく会員の皆様とご一緒に進んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



キーパーソン21 代表理事
朝山あつこ

★ 全国の会員が一堂に会し、「わくわくエンジン®」 全開！

2017年6月11日に約70名の会員が集まり、定期総会を行いました。第二部のグループディスカッションも大盛況でした！



第一部 定期総会

2016年事業報告：

大勢の仲間と多くの子どもたちへキャリア教育を実施、地域活動支援では新たな取り組みも。

学校実施では、9社の協賛企業の社員の方々や東京都ユースソーシャルワーカーの方々を含む延べ683名の大人が、延べ31校の小中高校で、計2,064名の生徒・児童にキャリア教育プログラムを実施しました。地域活動支援では、なかわく、こすわく等の継続活動に加えて、川崎市立今井小学校での寺子屋事業や、金沢大学等との連携によるCOCプラス事業、関西、茨城、静岡での活動等の会員主体の活動等の新たな動きも見られました。会員の知財を活かすAKP活動では、9つのチームが稼働し、団体運営に力強いサポートを果たしています。

2017年度事業計画：

2020年までにわくわくエンジンが当たり前になる社会を目指して、全国普及に邁進！

これまで活動の中心だった学校実施をモデル事業作りのための実施に絞り込み、広報&普及活動へと活動の舵を大きく切ります。各地域での活動の主体は、その地域の会員による支部を中心に、企業、塾、PTA、行政、各種団体等のパートナーとの連携へと移っていきます。また、全国普及のために広報活動にも力を入れ、オウンドメディアの立ち上げ、各種イベント等の情報発信を強化するために、新たな人財を採用し、これまでコツコツ貯めてきた虎の子の資金を投入します。

第二部 グループディスカッション

第二部では、キーパーソン21の「夢！自分！発見プログラム」を子どもたちに提供しようと活動されている会員や協賛企業の皆様より、6つの全国普及モデル事例の紹介と活動を推進する中で抱える課題について発表いただきました。その後、会員とグループディスカッションを行い、その解決の糸口を探しました。各【活動モデル事例】におけるグループディスカッションの様子を少しだけご紹介いたします。

1) 関西地域における会員による活動

会員：中川輝美氏・野口千里氏/関西支部
「ぼちぼちいごか」

継続して実施するために「プログラムを提供する大人が不可欠」「資金調達の為に協賛企業や団体の巻き込み」「集客PR」などが必要。だからこそ、事務局とのリレーション強化が重要であるという共通認識となりました。

3) 経済的困難を抱える中学生への学習支援

会員：浅野早苗氏/なかはら“わくわく”学習室
学習支援の担い手である大人が不足している。親でも先生でもない第三の大人が子どもたちに学習サポートだけではなく、プログラムを活用して、一人ひとりの生きる力を育む支援を行っている。この活動を促進するために、「学習室を卒業した子どもたちにその経験を語ってもらう場や、支援者のプログラム受講促進」が有効という意見が出ました。

4) 学習塾におけるプログラム実施

法人会員：樋口大輔氏/山梨県、呼嚙塾
外から与える指導だけでなく、自ら欲して学ぶ力を育むために、プログラムを実施中。子どもと接している中で感じる乏しい日本語の語彙力、与えられ過ぎて好きなものが分からない子どもへの接し方などに対し、「わくわくしている大人を招いて講演をする」「第三の大人とのコミュニケーションの場作り」や、「子どもたちの好きなことの言語化」等の具体案が挙がりました。

6) 街ぐるみ子ども応援活動

協賛企業：松田志暢氏/株式会社エヌアセット
街の価値を創造する超地域密着型企業を目指し数々の地域イベントを開催しているエヌアセット社。街ぐるみで子どもたちのキャリア教育をどんな風に応援するかに対して、「希薄になった地域の大人と子どもが集まる“たまり場”づくり」「老若男女問わずかっこいい大人が関わるプログラム開発」等のアイデアが活発に交わされました。

2) PTA&学校との連携親子プログラム実施

会員：直江麻衣子氏/有明小学校PTA
学校の先生、PTA役員がプログラムを提供するにあたり、事前のプログラム講座受講が必須。有明小モデルでは、キーパーソン21の講座のクオリティを担保しながらも、忙しい保護者や先生に講座をカスタマイズする発案も。ゆくゆくは保護者が主体となりプログラムを提供できる状態を目指していきます。



5) わくわく学生創出のための取り組み

事務局：藤谷仁美氏/大学生応援チーム
学習支援の現場や、高校生への講演、「わくわく学生創出会議」での講演等、学生会員の幅広い活躍を支えるのが大学生応援チームの大人の会員。学生一人ひとりの持つ、わくわくエンジンの言語化サポートを通じて、第三の大人と真剣に向き合う価値を再確認してもらい、多くの学生にこの取り組みを伝えたいという話し合いとなりました。



総会の締め括りは恒例?!となった参加者全員が肩を組んで、『わくわくエンジン(円陣) ツ!』

わくわくエンジン®の共感の輪があちらこちらで。

4月以降、代表朝山は、11ヶ所において、キーパーソン21の大切にしているわくわくエンジン®と、それに根ざした団体の活動をお伝えする機会をいただき素晴らしい出会いと、多くの発見が生まれました。

9月3日(日) 東京都明小中学校：有明地区家庭教育学級PTA主催

テーマ：「～6割の仕事がなくなる不透明な時代の、頼るべき羅針盤～」
大人も子どもも夢をかなえる魔法の言葉！自ら動き出さずにいられない「わくわくエンジン」とは？

8月24日(木) @東京都渋谷区：渋谷区教職員研修

テーマ：「2020年オリンピックに向けて～自分が何者であるかを語る力×協働のコミュニケーション力～」

8月8日(火) @神奈川県茅ヶ崎市 古民家：ワインバー

テーマ：「わくわくから考える」～「わくわく」から考える～自分らしい生き方、働き方、暮らし方。

7月30日(日) @富山県魚津市：パパママフォーラム

テーマ：「子どもがわくわくしているまちにしよう！」
魚津市長と教育長、企画政策課の皆様が「パパママ子どもたちみんなが、わくわくして動き出すまちづくりができるのか」アンケートを取り、真剣に議論しながら定住促進に取り組んでおられました！

7月23日(日) @茨城県土浦市：ソーシャルワーカーデー2017 in いばらき

テーマ：「引き出す・認める・伴走する」
福祉の分野で病院や学校、刑務所などで活躍されるソーシャルワーカー52名の皆様にキーパーソンの大人の関わり方を体感していただくべく講演とワークを実施「悩みや苦しさばかりを聞くのではなく、今度からはわくわくすることから聞いてみよう」「そうか、まとめようと思わなくていいんだ」と納得された表情での感想をいただきました。

7月6日(木) @東京都練馬区：生活クラブわだち大泉センター（代表取締役：会員の後藤尚美様）

テーマ：「羅針盤のない時代をわくわく生きる～経済的困難を抱える中学生支援～」
社員の皆さんにどんな活動に大切なお寄付を使わせていただくのかを知っていただくとともに社員の皆さんが汗を流して稼いでくださった大切なお金であることを朝山自身も強く認識しました。

6月28日(水) @東京都八王子市：拓殖大学商学部 潜道先生ゼミ

テーマ：「一人ひとりのわくわくエンジン®が未来をつくる」
理事のバカボン渡邊がゲストスピーカーとして話す付き添いでまいりました。熱心な学生さんたちが一生懸命に聞いて考えてくれました。

6月14日(水) 神奈川県川崎市：川崎商工会議所 女性会

テーマ：「羅針盤のない時代をどう生きるか ～経済的困難を抱える中学生への学習支援の現場から～」

5月11日(木) @神奈川県川崎市：川崎北関税会/総会

テーマ：羅針盤のない時代をどう生きるか～経済的困難を抱える中学生支援～川崎市中原区の事例から川崎北ロータリークラブでいただいたご縁から、前フロンターレの社長が応援くださって、地元川崎の子どもたちの応援団のネットワークが大きく広がっています！

4月24日(月) @神奈川県川崎市：株式会社エヌアセット様

テーマ：「多文化、多世代、グローバル ごちゃまぜの社会の中での地域の元気とは？」
2015年度より川崎市立川崎中学校、川崎市立平中学校の生徒たちへのキャリア教育をご支援いただいているエヌアセット様の会社にお伺いしました。ますます地元PTAの方や活動家の皆さまとのコラボが楽しみです！

4月10日(月) @神奈川県川崎市：専修大学商学部遠山先生ゼミ

テーマ：「子どもの可能性をつぶさない～経済的困難を抱える中学生支援～」
学生たちが寄付を集めるというゼミ生たちのチャレンジです。



I have
わくわく
エンジン®

伝播しています！わくわくエンジン®

すべての子どもたちは、社会で活躍できる人に育つ可能性を持っています。
子どもも、大人も、わくわくエンジン®を持って生きられる社会をつくるため、
わくわくエンジン®を様々な方法で着々と全国にシェアしています！

6月25日(日) @金沢大学

「I LOVEいしかわ学生創出会議」
文部科学省のCOCプラスの事業の一環で、
学生がわくわくしながら、地元石川県の
仕事人たちと出会い、地元を愛し、
わくわくから地元イノベーションを
おこしていく夢と志のわくわく人材を
創出するべく、2016年度より3年間、
ご一緒させていただいています。

GAPストア

ラゾーナ川崎プラザ店の皆さまにより
「夏休み！お仕事発見ゲーム！！」を実施！
キーパーソン21の理念を全国へ！

GAPジャパン株式会社様×キーパーソン21による

【わくわく拡散プロジェクト】の取り組みが開始され、
8月25日(金)ラゾーナ川崎プラザ店にて記念すべき
第1回イベントが開催されました。「お仕事マップ」を改編した
「夏休み！お仕事発見ゲーム!!」にチャレンジし、参加したお子様と
GAPスタッフの笑顔が、真夏の太陽に負けないほどキラキラ輝き大いに盛り上がりました。



メディア掲載情報

婦人之友 (7月1日発行)

シリーズ：思春期まっただなか一みずからする気持ち育つには一
のなかで、代表のインタビュー記事(P106・107)
【わくわくが人生を創り出す】が掲載されました。

Yahoo! ニュース (4月26日掲載)

貧困問題の第一人者、社会活動家で法政大学教授の湯浅誠さん
による代表インタビュー記事【「ぶつうの主婦」が見つけた
「わくわくエンジンのかけ方」】が掲載されました。

わくわくナビゲーター養成講座

わくわくエンジン®がギュギュッと詰まった、キーパーソン21の「夢！自分！発見プログラム」。通称「わくナビ講座」のあの“わくわく感”を一人でも多くの子もたちに伝えてください。



わくナビ養成講座担当
林 章子

子どもたちの前に出ることは会社でプレゼンするより緊張する、とよく聞きます。大人は現場で失敗しないことに気持ちが向いて不安が先行しがちですが、まずは自分が楽しむこと。そして、失敗を恐れず、目の前の子もたちに全力で向き合えたら、子どもたちの感動や『わくわく感』を引き出す効果は自然と高まるように思います。これからも、会員の皆さんと共に、わくわくする実施を子どもたちにたくさん届けていきたいです。

各プログラムの養成講座を、武蔵小杉と二子玉川、川崎、大阪で開催し、延べ**59名**が「わくわくナビゲーター」の認定を受けました。

養成講座開催実績（2017年4月～8月末日）

すきなものビンゴ&お仕事マップ：36名
7月29日30日、6月24日25日、4月22日23日

コミュニケーションゲーム：11名
6月3日4日

個別アクションプログラム：12名
7月8日9日、5月13日14日

受講者の声

「百聞は一見にしかず！をまさに体験できた1日。Yahoo!ニュースを読んで、これだ！とピンときたわけですが、プログラムを受けて、ますますこれだ！と確信したという感じです」

わくわくナビゲーター宣言

「日本の子どもたちが大人になることを楽しみになれるようお手伝いをするために、わくわくナビゲーターとして活動します」

新潟、山梨、埼玉、千葉、東京、神奈川、静岡、滋賀、鳥取、愛媛、沖縄！香港！から、親子で、学生さんも！と様々な方にご受講いただきました。各回ともに、それぞれの熱い思いで会場が沸騰しそうな熱気に包まれました！



わくわくナビゲーターとしての大活躍を、乞うご期待！！



養成講座を受講後も、そのスキルを向上させるべく、ナビゲーターが集まり、学校実施などの現場の前にブラッシュアップする機会もつくるようになっています。



会員による全国各地の支部活動をご紹介します

注：暴走族ではありません（笑）

今回は総会をきっかけに立ち上がった、“北関東支部”をご紹介します。

総会第二部で、「埼玉支部」として集まった私たちですが、会員数の少ない近県とも連携していきたいとの思いから、「北関東支部」と改名して活動をスタートしました。総会で決起会の日程を決め、7月12日、武蔵浦和に10名の方が集まって、北関東支部を旗揚げしました。そして、早くも8月13日には12名の方が参加して第2回会合を行い、今後の活動について各自の思いを

ぶつけ合い、熱い議論を交わしました。さらに北関東支部長兼埼玉地区長※に青井照美さん、群馬地区長※に藤原章人さん、栃木地区長※に平石由雄さんが選出され、まずは団体の考え方や活動を知ってもらうため、仲間を増やすためにセミナーを開催することを活動目標を定めました。※●●地区長は仮称です
(北関東支部立ち上げ発起人：本田律)

会員の会員による活動が拡大中！

地元の子もたちにも
プログラムを提供したい！

わくわくエンジン®を持った大人たちが、子どもたちに「夢！自分！発見プログラム」を提供するために必要なのが、一緒にプログラムを実施する大人の仲間たち。地元で活動したい会員が共感者と手を取り、キーパーソン21の会員として、子どもたちのために立ち上がり、関西、北海道や新潟県でも広がりを見せています。

9月15日には、理事の下川原を中心に講座を受講した8人の会員により、札幌市立しらかば台小学校6年生78名の児童に「すきなものビンゴ&お仕事マップ」を実施しました！

「夢！自分！発見プログラム」実施報告

今号では、4月以降に会員が支部開催として行った2つのプログラムの様子をご紹介します。

4月16日（日）、「関西支部」初の協賛を得て、親子参加型プログラムを実施。

「ぼちぼちいごか」は関西支部の愛称で、関西近郊に在住の友人・知人多種多様な交友関係の中から、想いを同じくする個性的な仲間たちが集まっています。2014年に関西で「夢！自分！発見プログラム」の養成講座を開講したのを皮切りに、これまでに地域に根ざしたプログラムを実施しています。4月に行われた3回目の実施は、大阪総合生涯学習センターにて、7人の会員により、親子でのプログラム実施が行われました。当日は、まずは、大人のわくわくエンジンを見つけることで、そしてじっくり振り返りの時間を設けることで、親子それぞれの深い自己理解と家族の考えを掘り下げながら、将来を考える時間を過ごしました。「ぼちぼちいごか」では、継続的な開催実現のためにチーム内のみならず事務局との連携を強化していく方針です。



参加者の声



「ひとによって全く考えていることが違ってびっくりした」「子どもだけでなく、親にとって必要なプログラムだと感じました！」

実施概要
関西支部自主開催
 小学4年生～高校生までの児童/生徒15人、保護者13人 会員：7人
 2017年4月16日（日）13：15～16：30
 「親子で！すきなものビンゴ&お仕事マップ」&代表朝山の親向講座
 協賛：御堂筋本町ロータリークラブ

記念すべき初めての「東京支部」開催！ 7月6日（水） @港区立白金の丘中学校

白金の丘中学校でのプログラム実施は2007年から始まり、今年で10回目。今年度から主管を事務局から東京支部に移管し、学校との打ち合わせ、会員の参加募集などを東京支部が対応することに。その中心は、講師としても活躍している林章子氏。12名の会員と共に、これまで培った学校との信頼関係を更に深める実施を実現しました。先生のご希望に応える形で「コミュニケーションゲーム」後には、大人たちへの質問時間を設け、より実践的な時間となりました。実施後のアンケートをいくつか紹介します！

生徒 「心を開いて相手を受け入れれば、相手も心を開いてくれると知りました」「心が強いと言われ、しっかり自分の意見を言えるんだと気づきました」
見学者 「打合せから同席し、生徒の気持ちを動かすための様々なポイントを押しえられていて仕掛けも準備されしっかりと練られたプログラムだからこそテンポよく短時間で多くのことができていたのだと思いました」
先生 「笑顔が見え、いきいきと活動していた。色々な面を持った多感な世代の中学2年生をどうやって導いていってほしいのか日々悩みながら格闘しています。特に学校生活の中では（ほめる）場面より（怒る）場面が多いので子どもたちだけでなく大人にとっても勉強になりました」

実施概要

港区立白金の丘学園 白金の丘中学校 2年生 1クラス 32名

2017年7月6日（水） 2・3限目(9:45～11:35)

「コミュニケーションゲーム」「大人への質問タイム」 会員：12名

【授業の位置づけ】職場体験前の事前学習

【学校がプログラムに期待すること】

初対面の人と面と向かって対峙する経験が少なく、苦手。一方で気持ちを考えず思ったことをそのまま言ってしまうような幼さも残っているため、お互いの関係性を踏まえた節度あるコミュニケーション方法も体感させたい。初めて出会った大人とのやりとりを通じて自信を持って職場体験に臨ませたい。

「夢！自分！発見プログラム」実施実績 実施予定

9月以降も、12校 1,000名を超える子どもたちにプログラムを届けます。皆様のご参加をお待ちしております！

月	日	曜日	地域	学校/自主開催	区分	学年	クラス	人数	プログラム	協賛企業/協賛団体
4	16	日	大阪府	関西支部自主開催	小学生～高校生とその保護者			28	すきなものビンゴ&お仕事マップ（親子）	御堂筋本町ロータリークラブ
5	24・31	水	川崎市	川崎高校定時制	高校	3年	3	85	個別アクションプログラム	
6	30	金	渋谷区	渋谷本町学園	中学校	2年	2	65	おもしろい仕事人がやってくる！	カシオ計算機株式会社
7	5	水	港区	白金の丘学園	中学校	2年	1	35	すきなものビンゴ&お仕事マップ	
7	7	金	川崎市	川崎	中学校	1年	4	129	すきなものビンゴ&お仕事マップ	
9	5	火	東京都	小山台高校定時制	高校	1年	1	20	コミュニケーションゲーム	東京都
9	22	金	渋谷区	麻尾	中学校	2年	2	70	コミュニケーションゲーム	クアルコムジャパン株式会社
10	5	木	港区	麻布	小学校	6年	1	25	すきなものビンゴ&お仕事マップ&おもしろい仕事人がやってくる！	スカパーJSAT株式会社
10	17	火	渋谷区	渋谷本町学園	小学校	6年	3	90	すきなものビンゴ&お仕事マップ&おもしろい仕事人がやってくる！	カシオ計算機株式会社
10	27	金	渋谷区	原宿外苑	中学校	1年	3	97	コミュニケーションゲーム&おもしろい仕事人がやってくる！	ギャップジャパン株式会社
11	4	土	埼玉県	山村学園	高校	1年	12	380	講演	
11	9	木	港区	高陵	中学校	1年	3	73	コミュニケーションゲーム&おもしろい仕事人がやってくる！	スカパーJSAT株式会社
11	11	土	世田谷区	田園調布学園	中等部	3年	1	40	かっこいい大人ニュース	NTTデータシステム技術株式会社
11	20	月	渋谷区	渋谷本町学園	中学校	1年	2	72	コミュニケーションゲーム	カシオ計算機株式会社
12	8	月	川崎市	下作延	小学校	6年	3	75	すきなものビンゴ&お仕事マップ&おもしろい仕事人がやってくる！	株式会社エヌアセット
12	18	月	東京都	町田高校定時制	高校	4年	3	62	おもしろい仕事人がやってくる！	東京都
1	20	土	港区	赤坂	中学校	1年	-	46	すきなものビンゴ&お仕事マップ	株式会社WOWOW

【応援する】ボタンのクリックをお願いします

無料の社会貢献サイト、グッドウ「gooddo」をご存知でしょうか。

「gooddo」サイト内の「キーパーソン21」ページにある【応援する】ボタンをクリックしていただくことで、ポイントが貯まり、キーパーソン21を無料で支援することができます。（毎月最大3万円が支援金に変換されます）

♥毎日のクリックで応援する♥毎日1回、【応援する】のクリックをお願いいたします！

そして、更に！同じページの下には、♥楽天のお買い物で応援する♥が表示されます。

楽天でお買い物する前に、毎回クリックして楽天ページに移動し購入する。

それだけで、お買い物する度に「購入額×0.5%〜」がキーパーソン21に届けられます。

「クリック」のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします！ <http://gooddo.jp/gd/group/keyperson21/>



本のご寄付のお願い

読み終わった本の再利用で、社会問題に取り組むNPOの寄付集めを応援するシステムを提供している(株)リサイクルブックス社が展開中の、

“チャリボン”

キーパーソン21も参加しています。本のご寄付は、指定用紙に必要事項を記載して、チャリボンに本を送付していただくことで完了します。皆さまのご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

詳しくはWEB↓で検索

キーパーソン21 チャリボン

【一緒にお弁当づくりたいなあ】という方、この指と〜まれ♡

久しぶりのWAKUの内弁当の発行に、約半年間の団体活動を振り返る中で、改めて各取り組みへの熱量の高さとパワーを感じ、制作している私まで元気をいただきました！この「WAKUの内弁当」は現在、理事の本田律と、元事務局の中島さやか为中心となって愛情込めてつくっています。このお弁当づくりの楽しいところは、記事を通じて、熱をもって取り組む会員や事務局メンバーと、コミュニケーションが図れること。そして、記事に起こし、会員にお届けするという団体と会員をつなぐ大切な役割を担えることです。また、この「WAKUの内弁当」は団体活動の紹介資料としても活用されています。団体活動推進を陰ながら支える役割も担えます！「WAKUの内弁当」を継続的に発行していくために、一緒につくってくださる仲間を募集しております。お弁当づくりにご興味を持っていただけただけの会員の方は、ぜひご一報くださいませ。

(info@keyperson21.org 事務局宛) 最後までお読みくださりありがとうございました！

それでは、秋以降も、健康に、わくわくエンジン@全開！でまいります♪

(本田律 / 中島さやか)